

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2014年4月17日

都道府県知事  
(市長)

殿

提出者

住所

宍粟市山崎町田井435番地

氏名

フクシン金属工業株式会社

宮内康伴

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

0790-62-1805

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	フクシン金属工業株式会社
事業場の所在地	宍粟市山崎町田井435番地
計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	金属製品製造業
②事業の規模	222,400万円(平成25年度出荷額)
③従業員数	100名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1-1参照

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
別紙2-1参照		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項1		
①現状	【前年度（2013年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり
	排出量	t t
	(これまでに実施した取組) 無駄な稼働をしない為に、生産効率20%の向上を目標に掲げ取り組んでいる。また再塗装品、不具合品の軽減に取り組んでいる。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり
	排出量	t t
	(今後実施する予定の取組) 汚泥、廃プラスチック等で有価売却できるものを増やし、廃棄物量を削減する。	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 紙くず(ダンボール)・木くずは、専用の回収箱を設け再利用に取り組んでいる。	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 塗料カス(廃プラスチック類)を減量化する為に、再利用に取り組む。	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 2013年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 2013年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙3のとおり	
(これまでに実施した取組) 塗装前洗浄排水の分析を行い、分析結果、季節等で投入物質を検討・変更して汚泥その物の減量化に取り組んでいる。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 排水量を削減する為に、無駄な稼働を控える。また、日頃からの設備点検、メンテナンスを徹底し、投入物質の適正化で汚泥自体の減量に取り組む。			

## (第4面)

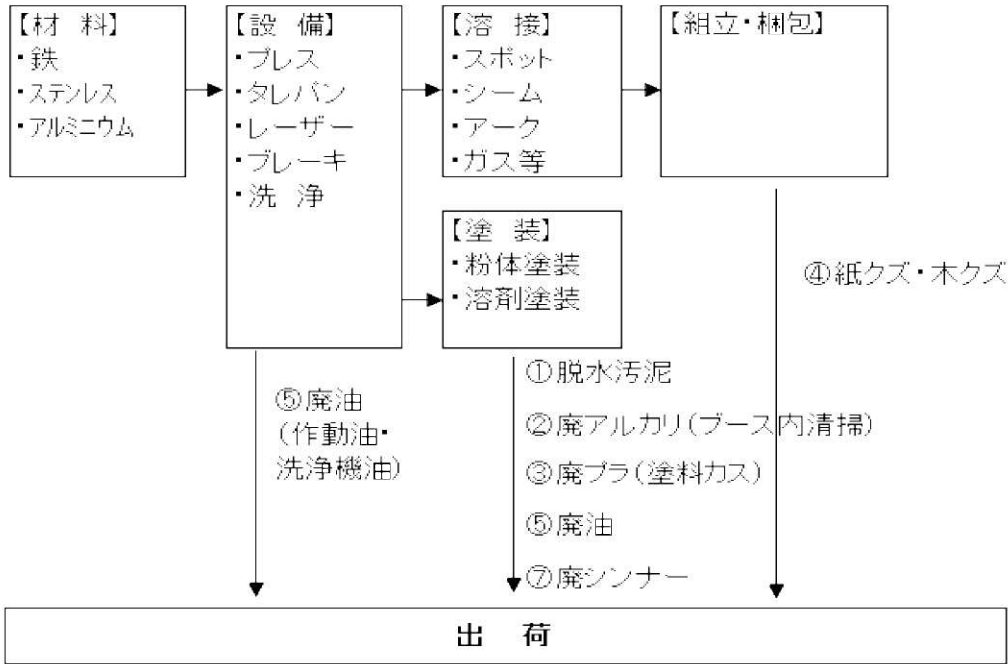
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（2013年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり	
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり	
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（2013年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	別紙3のとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 汚泥、廃プラスチックの、原料化、再生利用化に取り組んでいる。		

本用紙は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第11項及び第12条の2第12項で定める公表対象の様式ではありませんので、同法により公表することはありません。

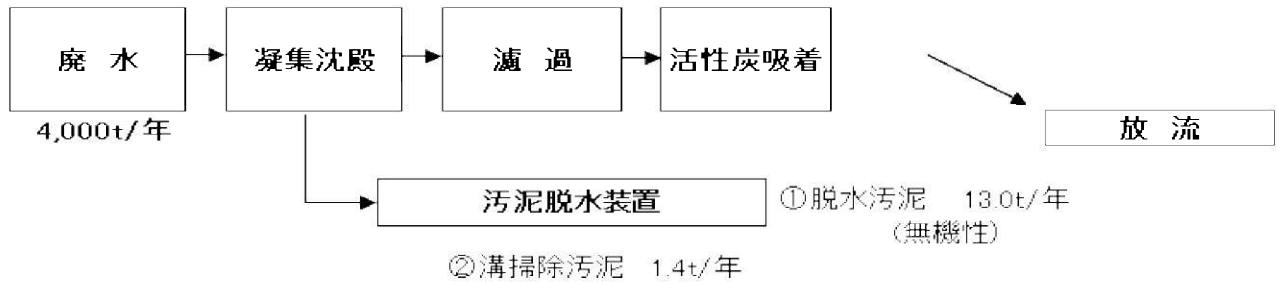
ただし、別添の様式はすべて公表されますので、別添の様式中に個人情報等を記載しないようご注意ください。

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
(今後実施する予定の取組) 今後も廃アルカリ・汚泥・廃油の、原料化、再生利用化に取り組んでいく。		
※事務処理欄		

◎ 製造フローシート



◎ 塗装廃水フロー図



① 脱水汚泥

収集運搬<委託: クリーン湯ノ内> ⇒ コンクリート固化・圧縮梱包 <委託: 関西環境建設>  
⇒ 埋立処分(管理型) <委託: 環境保全センター>

② 溝掃除汚泥・廃アルカ

収集運搬<委託: クリーン湯ノ内> ⇒ 混練・再資源化<委託: サワ技研㈱>  
⇒ セメント原料<委託: 住友大阪セメント㈱>

③ 廃プラスチック

収集運搬<委託: クリーン湯ノ内> ⇒ コンクリート固化・圧縮梱包 <委託: 関西環境建設>  
⇒ 埋立処分(管理型) <委託: 環境保全センター>

④ 廃プラスチック

収集運搬<委託: 坂上クリーンサービス> ⇒ 破碎 <委託: 姫路環境開発>  
⇒ 固形燃料化

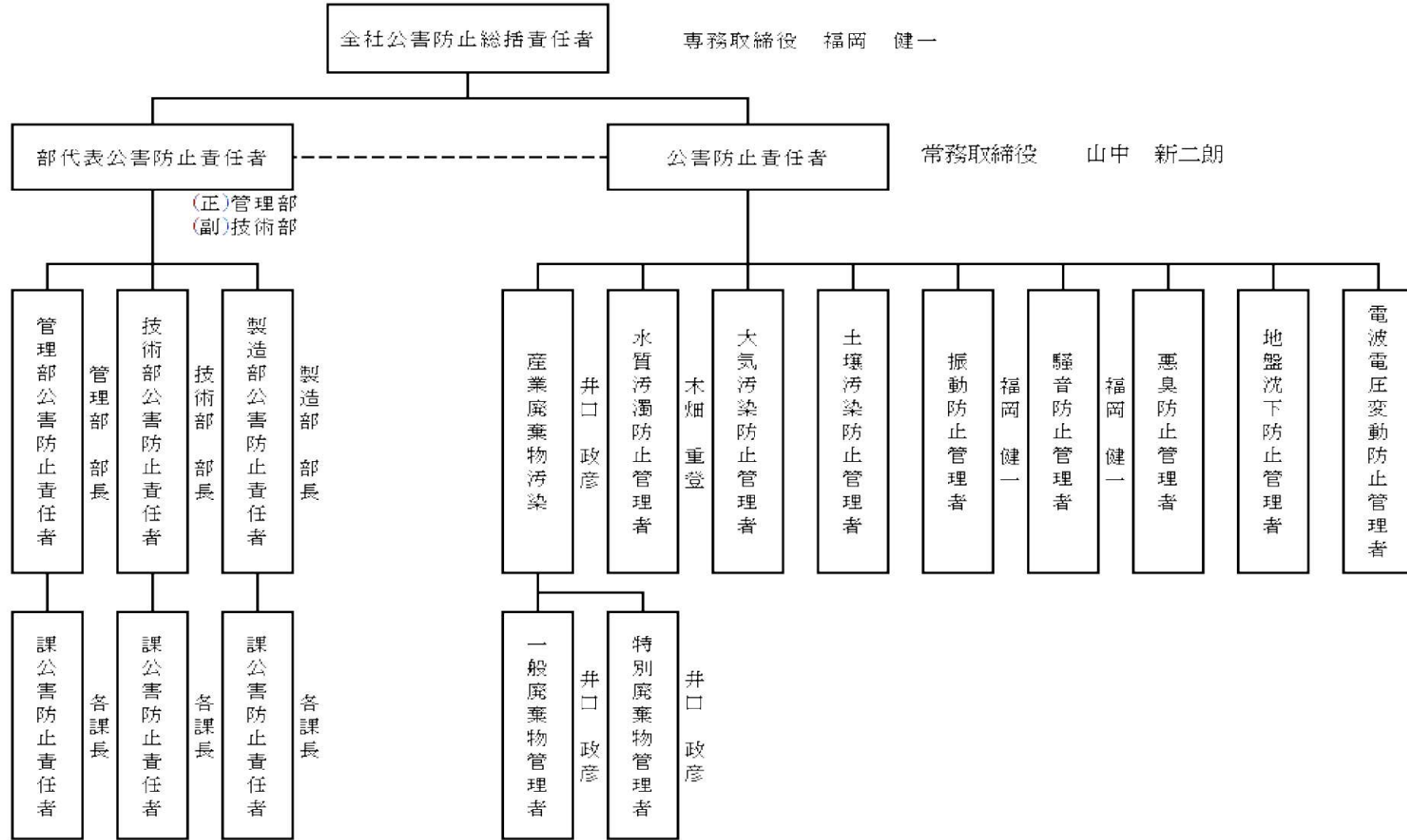
⑤ 廃油

収集運搬<委託: クリーン湯ノ内> ⇒ 混合<委託: 新日本開発㈱>  
⇒ セメント原料<委託: 住友大阪セメント㈱>

⑦ 廃シンナー

収集運搬<委託: クリーン湯ノ内> ⇒ 焼却<委託: 新日本開発㈱>  
⇒ セメント原料<委託: 住友大阪セメント㈱>

# 全社公害防止管理体制



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

○現状 前年度（平成25年度）実績

産業廃棄物の種類	0600廃プラスチック (塗料カス)	0600廃プラスチック	0200汚泥	0500廃アルカリ	0300廃油
排出量	24.4t	62.3t	14.4t	9.7t	1.6t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	0600廃プラスチック (塗料カス)	0600廃プラスチック	0200汚泥	0500廃アルカリ	0300廃油
排出量	23.0t	55.0t	11.0t	9.0t	1.3t

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

○現状 前年度（平成25年度）実績

産業廃棄物の種類	0600廃プラスチック (塗料カス)	0600廃プラスチック	0200汚泥	0500廃アルカリ	0300廃油
自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t	0t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	0600廃プラスチック (塗料カス)	0600廃プラスチック	0200汚泥	0500廃アルカリ	0300廃油
自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t	0t

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

○現状 前年度（平成25年度）実績

産業廃棄物の種類	0600廃プラスチック (塗料カス)	0600廃プラスチック	0200汚泥	0500廃アルカリ	0300廃油
自ら熱回収を行った量	0t	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量した量	0t	0t	4,000t	0t	0t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	0600廃プラスチック (塗料カス)	0600廃プラスチック	0200汚泥	0500廃アルカリ	0300廃油
自ら熱回収を行った量	0t	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量した量	0t	0t	3,900t	0t	0t

本用紙は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第11項及び第12条の2第12項で定める公表対象の様式ではありませんので、同法により公表することはありません。

ただし、別添の様式はすべて公表されますので、別添の様式中に個人情報等を記載しないようご注意ください。



## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

○現状 前年度（平成25年度）実績

産業廃棄物の種類	0600廃プラスチック (塗料カス)	0600廃プラスチック	0200汚泥	0500廃アルカリ	0300廃油
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	0t	0t	0t	0t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	0600廃プラスチック (塗料カス)	0600廃プラスチック	0200汚泥	0500廃アルカリ	0300廃油
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	0t	0t	0t	0t

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

○現状 前年度（平成25年度）実績

産業廃棄物の種類	0600廃プラスチック (塗料カス)	0600廃プラスチック	0200汚泥	0500廃アルカリ	0300廃油
全処理委託量	24.4t	62.3t	14.4t	9.7t	1.6t
優良認定処理事業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	0600廃プラスチック (塗料カス)	0600廃プラスチック	0200汚泥	0500廃アルカリ	0300廃油
全処理委託量	23.0t	55.0t	11.0t	9.0t	1.3t
優良認定処理事業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t

本用紙は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第11項及び第12条の2第12項で定める公表対象の様式ではありませんので、同法により公表することはありません。

ただし、別添の様式はすべて公表されますので、別添の様式中に個人情報等を記載しないようご注意ください。